

新宿区議会だより

第2回定例会

〈発行日〉

平成19年(2007年)7月22日

発行：新宿区議会 ☎(3209)1111(代表) 〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町一丁目4番1号



▲6月1日
落合第二地域センターがオープン(中落合4-17-13)
落合第二特別出張所の建て替えに伴い、
待望の併設

▼6月28日 全議員視察
区民健康村、女神湖高原学園を視察しました
(関連記事8面)

▲四谷第三・第四・旧第一小学校統合による
四谷小学校が開校(四谷2-6)
太陽光発電、風力発電などの試みも
校庭は区立初めての人工芝



トップニュース

今定例会で可決した 議案

『新宿区外部評価委員会条例』制定に

＝行政評価制度に、区民の視点に立った外部評価のしくみを導入！＝

今定例会では、区長提出と議員提出あわせて24件の議案が可決されました。

条例では、行政評価の客観性と透明性を高め、行政評価への区民の参画を確保するため、区長の附属機関として「外部評価委員会」を設置する『外部評価委員会条例』の制定や、新宿文化センターの高圧受変電設備改修その他工事請負契約(工期：平成20年2月末まで)などを可決しました。……関連記事2面



世代を超えた交流の場に！学校跡地の施設整備で補正予算を 可決

モデル事業で学校跡地を地域とNPOのひろばとして整備

＝平成19年度一般会計補正予算2億2,814万6千円を可決＝

四谷第四小学校跡地のひろばとしての活用に伴う耐震補強等施設整備のために約1億1千万円、東京都地域防犯モデル事業に基づく事業として、
街路照明灯400基の整備に約5千800万円、共同住宅への防犯設備整備助成に1千万円などの補正予算案を可決しました。……関連記事2面

意見書

税財政制度の見直しに関する意見書を提出

国から地方へ、実質的な権限と財源を移譲する地方分権改革を国に求める!

今定例会では、ふるさと納税など都市部の税源吸い上げ議論に反対し、地方分権改革を国に求める『国・地方を通じた税財政制度の見直しに関する意見書』、地球温暖化防止のための抜本的施策を求める『異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書』など5件の意見書を議決し、東京都、国会等に提出しました。……関連記事2、8面



会議日程

◆第2回定例会

- 6/12(火)…議会運営委員会、本会議(代表質問：自民・公明・共産・民主)
- 6/13(水)…議会運営委員会、本会議(代表質問：新無ク・社会・花マル、一般質問)、委員長会
- 6/14(木)…常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教委員会)
- 6/15(金)…常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教委員会)
- 6/18(月)…防災等安全対策特別委員会、自治・地方分権特別委員会
- 6/19(火)…議会・行財政改革特別委員会、議会運営委員会
- 6/21(木)…議会運営委員会、本会議(議案の採決、意見書の採決等)

このほかにも、情報いっぱい

- 議員研修会を開催しました……………2面
- ボリュームアップ!区政のここを問う
3ページの大紙面に、全質問議員の質疑を集約……………3～5面
- 平成18年度政務調査費と議長交際費の支出状況……………6面
- これが新しい特別委員会です!……………7面
- 恒久平和を希求して沖縄全戦没者追悼式に参加……………7面
- 審査請求による政治倫理審査会を開催しました……………7面
- 今定例会で議決した決議・意見書……………8面
- 皆様から託された請願・陳情の処理状況……………8面
- 全議員視察 健康村、女神湖を視察しました……………8面

議案の概要と審議結果(賛成…○ 反対…×)

○第2回定例会(6月12日~6月21日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民主, 新無, 社会, 花マル, 議決. Rows include budget items, ordinance amendments, and resolutions.



議員研修会を開催! 今回のテーマ 「分権時代における区議会のあり方」 自治基本条例を踏まえて

改選後初めての定例会を控えた6月11日(月曜日)、議員研修会を開催しました。この研修会は、議会改革の取組みの一つとして、議員の政策形成能力の向上を目的に研修会等を開催することを決め、平成17年度から開始されているものです。



が携わる部分、③公共を担う市民が携わる部分に分かれ、それぞれの相関において参加・連帯・協働の必要性を指摘しました。また、議会が住民の共同意思を決定等する場合、①自由討議原則(共同意思形成)②議会報告会(地域代表の克服)③賛否公表(議決責任・活動の透明性)④長の反問権(共同意思提案の主客逆転)⑤基本計画の議決化と予算拘束(計画による行政)の五つの運営原則があり、議会基本条例にはこの五項目を盛り込むべきであると示唆されました。

区政のこころを問う

区政のこころを問う

商工業振興対策について

自由民主党新宿区議会議員団 代表 宮坂 俊文



宮坂 俊文

質問 現在、国全体の景気は好調ではあるが、それが中小企業まで及んでいるとはいえない。中小企業の現在の状況をどう判断しているのか。また、今後どのように対応していくのか。

回答 区内の「倒産企業数及び負債額」は減少しているが、ご指摘どおり多くの中小企業は厳しい経営を余儀なくされている。このため、区は新たに「商店会サポーター制度」を導入し、商店街の課題解決へ取り組んでいる。また、「ワーク・ライフ・バランス企業応援資金」や「環境保全資金」など融資制度を拡充。さらに、商工会議所と「優良企業等ビジネス交流会」を開



活気ある商店街を！

催し支援していく。また、新たな「産業振興プラン」を策定し産業振興施策の充実を図っていく。

地域福祉計画の進捗状況について

質問 「新宿区地域福祉計画」は、その目的が抽象的であるだけに、分かりづらい。今年が最終年度でもあり、①計画の進捗状況及び達成状況、②今後の計画の位置付けと策定について伺いたい。

回答 ①計画に掲げられた課題別地域会議は「地区協議会」に発展し地域課題に熱心に取組んでいる。区民による子育て支援活動である「北山伏子育て支援協働モデル事業」の実施や、高齢者・障害者・子育て中の親が参加する「ふれあい・いきいきサロン」が37箇所になるなど、地域福祉が着実に進む。②現在策定中の総合計画は、理念が地域福祉計画の基本目標と同一であり、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画等の分野別にも地域福祉計画の理念を盛り込んでいる。従って、次期地域福祉計画は、総合計画の中に取り込む。

学校教育と社会教育の関わりについて

質問 ①改正教育基本法に「家

庭教育」「幼児期の教育」「学校教育」「家庭・地域社会相互の連携・協力」が条文化されたが、学校ではどのように教育活動に取組むのか。②パンフレットについての保護者の反応は。

回答 ①改正教育基本法は、学校においては、家庭や地域と連携協力し、自立した人間育成が求められている。今年度は小学校全校で、入学前の健康診断などで子供同士、保護者同士の交流の機会を設け保護者を支援する「入学前プログラム」を行う。

期日前投票の周知で区民の積極的な政治参加を

新宿区議会公明党 代表 野もとあきとし

質問 平成16年から期日前投票が始まった。投票しやすくなるメリットがあるが、特に若い世代への周知が不十分。投票率アップのために積極的な周知徹底が必要。①制度の評価は。②周知の具体策は。③期日前投票を行うおとした日に、投票整理券が届かなかった問題を聞いたが、④参議院選挙の選挙区と比例区のように2回の投票がある場合、期日前投票所でも、投票用紙は1回ずつの交付を。

回答 ①有権者に利用しやすく、投票率向上に大きな役割を果たすと評価。②広報しんじゅく



若い人の積極的な投票で政治の活性化を！

計画的な特別教室の空調化を

質問 全小中学校の普通教室の空調化は大変好評。特別教室については、騒音等特殊事情がある場合等に空調化と聞くが、今後、計画的な整備が必要。①これまでの空調整備への評価は。②新たに策定する実行計画へ盛り込むべき。

回答 ①児童・生徒の学習意欲、学習効率の向上に寄与していると認識。②計画的な整備を検討。

後期高齢者に保険適用外自己負担分の経済的支援を

質問 税制改正等、高齢者の負担増大。少しでも負担軽減が必要。助成制度について、今年度の区議会第一回定例会において、質問。重ねて早期実施を強く要望する。

回答 入院時の支払いは大きな負担。現在、差額ベッド代、クリニニング代等の保険適用外自己負担分の状況把握中。他自治体の状況も調査し、助成項目、対象者等検討を進める。

安心して暮らせる減災対策の推進を

質問 区長は、27年度までに区内住宅の耐震化90%をめざすと表明。昨年度、耐震補強工事の助成制度を新設。区民のニーズに合った事業が必要。①耐震補強工事の現状と目標達成への進捗状況は。②区民の意識調査必要では。③耐震補強の普及への取り組みは。④更なるサービスの促進とPRの強化を。⑤今年2月まで、家具転倒防止器具や火災警報器を購入した場合の無料設置制度が実施されたが、(ア)取り付け状況は。(イ)高齢者や障

多重債務対策について

質問 200万を超す家庭が多重債務で経済的な危機に陥り、深刻。①区報での相談窓口の紹介や出張所等での紹介チラシの配布など区民への周知徹底を。②消費生活センターへの相談員の適正配置を。③セーフティーネット貸付の周知と貸付の条件緩和を。④小学生等若年期からの消費者教育を。

回答 ①専門機関の情報も含めて周知。②本年度1名増員。今後の状況により適切に対応。③一層周知。都からの委託事業であり、緊急小口資金融資は19年

害者全世帯への設置を計画事業として、徹底した減災対策を。

回答 ①昭和56年以前の耐震性に問題のある住宅を重点に耐震化を推進。耐震化率は、現在、推計82%、目標の90%には、自主的な建替えを想定して除くと、耐震改修は約1000戸必要。②今年度、耐震改修促進計画を策定予定。老朽木造住宅密集地域などでアンケートを実施し、意見を伺う。③各種イベントでの事業紹介を実施。今年5月には、「だれでもできる我が家の耐震診断」を全戸配布。④工事助成の申込期間の大幅延長や診断の申込み枠の拡大など、サービス向上。耐震化支援事業も一層PR。⑤(ア)平成16年度からの3年間で、家具転倒防止器具等の無料取り付けは106件、簡易型火災警報器等のあっせん実績は477件3480個。(イ)まだまだ不足しており、あつせんは継続。新たに要援護者名簿登録者への器具等の無料配布・無料取付を実施。

区政のこころを問う



押し寄せる負担増。これ以上の負担は無理!!

度中に貸付限度額増予定。④中学生には副読本を配布し活用。小学生も消費者教育必要と認識。この他に「地区協議会の展

住民税等の負担増に対策を!

日本共産党新宿区議会議員団 代表質問

阿部 早苗

質問 6月から住民税は大幅に上がった。国民健康保険料、介護保険料等各種制度へも大きな影響が。①区独自に、低所得者に対する特別区民税減免制度を、他区に先駆け創設すべき。②国保料は均等割の5年連続値上げも負担増に追い討ちをかけている。年1万円を上限に値上げ分との差額を助成する制度をつくるべき。③都にシルバーパスの新規対象者の負担軽減を求め、区も独自の補助を。④減税の制度を徹底的に周知し、関連する課が共同で繰り返し情報提供を。減税の可能性が高いと見込まれる方へは個別に通知を。

回答 ①都が平成20年に向けた個人都民税軽減策を検討中。その動向を慎重に見極めたい。②

望」「子育て支援の拡充・推進」「自転車利用に関する環境づくり」「学校の校庭芝生化」について質問がありました。

待機児童解消と保育料値下げについて

民主党新宿区議会議員団 代表質問

平間しのぶ

質問 ①区長は就任直後に2007年4月には保育園待機児童をゼロにすると表明。実現できていないことをどう受け止めるか。②新たな待機児童解消計画は、認可園の増設で受入拡大をはかり、区の責任果たすべき。③認証保育所と認可園のどちらを望むかを問うアンケートの実施を。④9666名の署名で新築・認可化の陳情が出されたつくし保育園について、認可化の決断と早急な調整を。⑤子育て世帯の生活実態に即した対策として、保育料の10%引き下げを。

回答 ①認可保育園の定員の拡大や弾力化等で、15年の89名から26名に減少。就業率の向上等の様々な要因で解消にはいたらず残念。②待機児童解消を認証保育所にのみ託すつもりはない。③実施する考えはない。④署名の重みは受け止めるが、設置者の意向や近隣保育園の再編も考

慮の必要がある。⑤受益者負担適正化の観点で議論されるべき引き下げは考えていない。

後期高齢者医療制度について

民主党新宿区議会議員団 代表質問

山田 敏行

質問 ①医療を受ける権利を奪う短期保険証や資格証明書は発行すべきでない。②保険料は生活を脅かすことのないよう設定し、低所得者には全額免除の制度を。国に保険料減免制度や国庫負担引き上げの要求を。広域連合として独自の減免制度の要請を。③保険料の年金からの天引きはやめるべき。少なくとも本人の同意を得るべき。④高齢者の意志を制

回答 ①文化の基盤であり、地域の知の拠点であり、情報にいつでも接することができている情報拠点。区民の自主的な学習を支援し、情報センターの機能を高め、レファレンス機能の強化といったサービスの充実が期待されている。②読書週間の記念行事として子どもたちから寄せられた好きな本の展示、こども映

図書館は知恵や知識の宝庫

民主党新宿区議会議員団 代表質問

山田 敏行

質問 図書館をいかにして区民に利用してもらえる機会を増やすかということが今後の区政の課題である。①区長の望む図書館像と、区立図書館に期待される役割とは。②今年の「子ども読書の日」にどのような取り組みをしたか。③現段階で教育委員会が考えている図書館の民間業務委託とは。

回答 ①文化の基盤であり、地域の知の拠点であり、情報にいつでも接することができている情報拠点。区民の自主的な学習を支援し、情報センターの機能を高め、レファレンス機能の強化といったサービスの充実が期待されている。②読書週間の記念行事として子どもたちから寄せられた好きな本の展示、こども映

度の運営に反映できる仕組みを。①負担能力があるにも関わらず保険料を納めていない場合に発行は必要。医療を受ける機会を奪うことのないよう運用方法を十分検討。②国の動向を注視。③一定の配慮が考えられており収納確保の面からも本人同意が適当とは考えない。引き落とし金額の通知などで理解を得る努力を行う。④東京都後期高齢者医療懇談会を設置予定。この他「憲法をめぐる問題」「ワーキングプアへの支援策」「全国学力テスト等教育行政」等についての質問がありました。

保育料未納者への対応について

民主党新宿区議会議員団 代表質問

山田 敏行

質問 経済的に困難な家庭には分割納入等の措置や相談が必要

回答 ①負担能力があるにも関わらず保険料を納めていない場合に発行は必要。医療を受ける機会を奪うことのないよう運用方法を十分検討。②国の動向を注視。③一定の配慮が考えられており収納確保の面からも本人同意が適当とは考えない。引き落とし金額の通知などで理解を得る努力を行う。④東京都後期高齢者医療懇談会を設置予定。この他「憲法をめぐる問題」「ワーキングプアへの支援策」「全国学力テスト等教育行政」等についての質問がありました。



親子で楽しめる図書館に!

利益至上主義から共生の社会へ

新宿区議会無所属クラブ 代表質問

根本 二郎

質問 格差が拡大し、利益至上主義がはびこる中、区には「共生」の思想と施策の実施が求められている。区長の見解は。

回答 地域を大切に思い、頑張る人々との協働による「共生社会」を構築していく。

地球温暖化防止施策の拡充を

民主党新宿区議会議員団 代表質問

山田 敏行

質問 エコギャラリーの「みどりのカーテン」等先駆的の事業への対応について

回答 区が吉本興業と締結した「協定書」の貸付けの目的は抽象的。区民に説明の必要が。①



信頼し、支えあえる新宿区へ



区政のここを問う

具体的には吉本興業に求めるものは。②相手の対応は。③成果が上げられない場合は。④年度を区切って事業評価と対応の留保を。

区議選での区長の安易な推薦をただす

新宿区議会花マルクラブ 代多 質問



なす 雅之

質問 区長は、「区政の基本的課題に対する姿勢が区長と同じ方向にある候補者を推薦」としているが、①今回の推薦数は。



吉本興業に貸し付けられる旧四谷第五小学校

質問 ①26名。②これまでどおり。③個々の公約の一致までは考えない。④安易な推薦はない。



区長は推薦の重みを認識？

一般質問



自民 下村 治生

質問 広告景観と屋外広告物規制について

①広告景観についての新宿区の考え方は。②地域ルールに則り、イベント広告や街路灯



公明 中村 しんいち

質問 区営住宅のバリアフリー化を

①ストック改善の検討は。②総点検を。③エレベーターのない団地の建替えを。④区営大久保3丁目アパート内の段差や滑りやすいタイルの改善を。



共産 川村のりあき

質問 民有灯の助成について

①防犯対策及び町会への支援の観点から、民有灯の工事費助成割合と維持費の助成額を引き上げは。②安全対策上の



民主 小野きみ子

質問 「ふるさと納税」について

①ふるさと納税制度実施の場合、住民税収1%減を予想した予算にするのか。②納税者が選んだ団体の事業に支援する



新無ク えのき 秀隆

質問 人や環境に優しい歩道整備を

①歩行者安全の為、区道における自転車通行帯の積極的導入と国・都への働きかけを。②自転車免許制度と危険運転へ



社会 かわの 達男

質問 戸山公園総合運動場の整備促進について

総合運動場の整備を多くの区民が求めている。①整備の為の用地取得に関する都・国等との



自民 ひやま 真一

質問 高田馬場四丁目交番廃止について

交番廃止後設置された「コミュニケーションルーム」を区は都や警視庁に交番と同等の機能を有するよう働きかけを。

④ 段差については可能な方策があるか検討。タイルは早急に対応必要から、専門家による点検を区が実施または支援しては。



共産 川村のりあき

質問 工事費助成割合引き上げは考えていない。維持費は現行の助成金額で賄える設定。

② 点検方法や留意点を毎年の助成申請時等に知らせ、要望があれば職員が現地に向き説明の考え。市川市の「住民税の1%支援制度」を導入してはどうか。



民主 小野きみ子

質問 予算編成時点では対象者の実数把握や影響額の推測は困難。②考えていない。協働事業提案制度を継続する等、区民ニーズを的確に把握し、施策要望の高い分野に予算を重点的に配分の対応を。

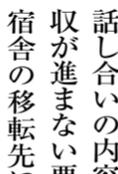
③ 木製ガードフェンスの設置距離の延長を。



新無ク えのき 秀隆

質問 どのような手法で整備可能か検討。国や都に要請を行う。②協議していく。啓発活動の実施と各警察署に取締りの強化を要請。③設置箇所の経過を観察し、設置距離の拡大も含め検討。話し合いの内容は。②都の用地買収が進まない要因は。③戸山5号宿舎の移転先に関し区も協力を。

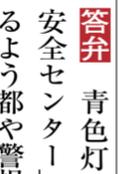
④ 問題の整理と解決への決意は。



社会 かわの 達男

質問 都の整備方針変更ない旨確認。②この土地の経緯に問題が。③国の要請あれば協力。④重要な課題。引き続き都に強く要望。

④ 青色灯の設置等、「地域安全センター」に近いものになるよう都や警視庁に働きかける。



自民 ひやま 真一

質問 戸山口の周辺整備について

今年度は現況調査を行い可能な方策を整理。区と鉄道業者との協議の場を新たに設ける。



共産 あざみ 民栄

質問 東京厚生年金病院と社会保険中央総合病院的公的病院としての存続を

①関係機関に今後の見通し等情報の収集を。②社保庁改革法案と切り離して検討し、公的病院として存続すべき。③住民・議会・首長が一体となって運動することが必要。区長自ら国に要望を。



民主 久保 合介

質問 通称・愛称運動の提唱

①仮称「通称・愛称命名委員会」設置と区民公募による命名を。②地域包括支援センターにわかり易い命名を。③区道のDVDのソフト選定基準は。



新無ク のづたけし

質問 図書館の視聴覚分野の充実を

①視聴覚分野の幅広いソフトの提供を。②視聴覚の利用者サービスの向上性について。③CD、



自民 吉住はるお

質問 公園の活性化と管理について

①公園の活性化を進めるため改修する数を増やす予定は。②利用者の特に少ない公園のイメージ刷新は。③柔軟な利用を

可能にするため、地域単位で利用方法を再検討しては。



自民 吉住はるお

質問 小規模公園は2年1園

①小規模公園は2年1園 ↓年1園に増。大規模公園も順次改修。②今年度から「公園のリフレッシュ」事業開始。全体をレベルアップ。③地域主体の多様な利用ルールづくりを積極的に支援。

平成19年第3回定例会のお知らせ
☆9月20日から10月17日までの予定です。
主な日程は、次のとおりです。
本会議 9月20日・21日・10月17日
決算特別委員会 9月25日～10月5日
常任委員会 10月10日・11日
特別委員会 10月12日・15日
☆ぜひ傍聴にいらしてください。



平成18年度

政務調査費の収支報告をお知らせします

政務調査費とは、地方自治法に基づき、新宿区政務調査費の交付に関する条例を定めて、議員（会派）が調査研究に使うために必要な経費の一部として、会派に交付される経費のことです。

平成18年度（平成18年4月～平成19年3月）に交付した政務調査費がどのように使われたのかは下記の表のとおりです。

平成18年度政務調査費収支一覧〔平成18年4月～平成19年3月〕

単位(円)

会派名	年度末 会派人数	収入	支出							支出合計	主な用途
			調査研究費	研修費	会議費	資料費	広報費	事務費	人件費		
新宿区議会 公明会	9	16,200,000	675,043	50,360	0	456,878	556,545	334,433	0	2,073,259	調査研究視察経費、資料購入経費、広報紙発行経費など
日本共産党新宿 区議会議員団	9	16,200,000	1,842,040	315,480	26,000	693,981	5,377,718	1,213,217	5,851,717	15,320,153	区政アンケート実施経費、資料購入経費、広報紙発行経費など
自由民主党新宿 区議会議員団	8	14,400,000	1,539,903	133,630	50,497	982,236	4,596,187	2,418,938	4,112,500	13,833,891	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
新宿区議会 無所属クラブ	4	7,200,000	16,080	313,600	0	0	6,625,208	95,112	150,000	7,200,000	区政報告会開催経費、広報紙発行経費など
民主党新宿区議 会議員団	3	5,400,000	415,209	58,800	0	182,039	3,282,915	142,899	860,220	4,942,082	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
社会新宿区議会 議員団	2	3,600,000	173,000	78,640	27,820	94,735	2,015,437	1,183,135	0	3,572,767	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
新宿区議会 花マルクラブ	1	1,800,000	138,130	63,185	0	31,828	843,525	643,332	80,000	1,800,000	調査研究視察経費、研修会参加経費、広報紙発行経費など
合計	36	64,800,000	4,799,405	1,013,695	104,317	2,441,697	23,297,535	6,031,066	11,054,437	48,742,152	

◎収入…月額15万円に会派の人数を乗じた金額になります。(交付された政務調査費に残額が生じた場合は、区に返還します。)

支出（項目の説明）

調査研究費	研修費	会議費	資料費	広報費	事務費	人件費
区の事務及び地方行政に関する調査研究及び調査委託に要する経費 【調査委託費、調査報告書等作成費、交通費、宿泊費等】	研修会及び講演会の実施に必要な経費並びに他団体が開催する研修会、講演会等への所属議員及び会派の雇用する職員の参加に要する経費 【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】	調査研究のための各種会議に要する経費 【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費等】	調査研究に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】	議会活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】	調査研究に係る事務遂行に必要な経費 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】	調査研究を補助する職員を雇用する経費 【給料、手当、社会保険料、賃金等】

政務調査費は、次の用途に用いることはできません

- 1 政党運動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出。
- 2 日当（1日あたりの決まった手当て）としての支出。
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出。
- 4 交際費に要する経費への支出。（結婚式の祝い金、香料、見舞金等）

もっと詳しく知りたい時

会派は、四半期（4月～6月・7月～9月・10月～12月及び翌年1月～3月）ごとに『四半期収支状況報告書』を、また、年度（4月～翌年3月）が終わると『年度収支報告書』をそれぞれ30日以内に議長に提出します。

報告書には、調査研究費や研修費等の項目別に、具体的な使いみちと金額が書かれています。この報告書は、閲覧することができます。（領収書等についてもご覧いただけます。）

詳しくは、議会事務局までご連絡ください。

平成18年度

議長交際費の支出状況を公表します

議長交際費とは？

- 議長が議会を代表して各種行事や接遇関係など対外的な活動をするために要する経費です。
- 毎月の執行額については、平成16年1月分から区議会ホームページでご覧になれます。

単位(円)

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会	7	70,000	0	0	1	5,000	0	0	8	75,000
地域団体	6	51,000	0	0	0	0	0	0	6	51,000
商店会	5	50,000	0	0	0	0	0	0	5	50,000
各種関係団体	43	369,000	0	0	0	0	0	0	43	369,000
その他	0	0	5	30,000	3	35,000	0	0	8	65,000
合計	61	540,000	5	30,000	4	40,000	0	0	70	610,000

※支出団体名等をご覧になりたい方は、議会事務局までご連絡ください。

これが新しい特別委員会です！

5月からスタートした議会には、新しい特別委員会が3つ誕生しました。それぞれの特別委員会をご紹介します。

防災等安全対策特別委員会

委員長：深沢としさだ



1 この特別委員会ができた理由、経緯は

安全・安心に関する事業は、区のあらゆる部署で展開され、その全体像の把握は、常任委員会では困難です。そこで、安全・安心対策を総合的に調査し、区民の命を守る施策を推進するため、この委員会をつくりました。

2 所管事項は？

震災などの防災対策をはじめ、総合治水対策、危機管理、放置自転車、歌舞伎町対策といった区民の安全・安心に係る事項全般です。

3 委員会のPRを！

安全・安心にゴールはありません。真剣に議論しています。是非傍聴にお越しください。

自治・地方分権特別委員会

委員長：根本二郎



1 この特別委員会ができた理由、経緯は

地方分権一括法が施行され、国と自治体の関係は大きく変化しています。基礎自治体・新宿区の一層の自立が求められているという認識のもと設置した委員会です。

2 所管事項は？

これまでも議会は自治権の拡充や都と区のあり方について調査してきましたが、さらに、新宿区にふさわしい自治のあり方を示す基本条例について調査研究していきます。

3 委員会のPRを！

「行動する委員会」「政策に強い議会」を目指します！

議会・行財政改革特別委員会

委員長：沢田あゆみ



1 この特別委員会ができた理由、経緯は

これまですすめてきた議会改革・行財政改革に加え、新たに、議会の憲法ともいわれる「議会基本条例」に取り組み、区民の皆様に身近に感じていただけるような、より開かれた区議会をめざし設置しました。

2 所管事項は？

行財政改革、議会改革、議会基本条例の3つの事項に取り組みます。

3 委員会のPRを！

区民のみなさまから、より一層の信頼を得られるよう、活発な議論で改革に取り組みます。
みなさまのご意見をお寄せください。



人類普遍の願い 恒久平和を希求して 沖縄全戦没者追悼式に参加しました

沖縄に62年目の暑い夏がやってきました。

新宿区議会は今年も「沖縄全戦没者追悼式」に、佐原たけし、鈴木ゆきえ、おのけん一郎、かわの達男の4名の議員を、区議会の代表として式典に派遣しました。

新宿区議会は、住民を二度と戦争の惨禍にあわせてはならないとの立場から、昭和60年12月10日「新宿区非核平和都市宣言」に関する決議を全会一致で可決し、翌年の3月15日、新宿区は「新宿区平和都市宣言」を行いました。

これらの経緯を尊重し、平和派遣事業として、沖縄、広島、長崎の平和祈念式に議員を派遣しています。

沖縄戦の組織的な戦闘が終了した6月23日は「沖縄慰霊の日」と定められ、戦争による惨禍が再び起こることのないよう、人類普遍の願いである恒久平和を希求するとともに全ての戦没者の御霊に追悼の意を捧げる「沖縄全戦没者追悼式」が毎年行われています。

6月23日、梅雨も明け、照りつける太陽のもと、一行は、沖縄本島南端近くの「東京の塔」で献花を行い、その後「ひめゆりの塔」「ひめゆり平和祈念資料館」を見学しました。そして追悼式会場となっている、糸満市摩文仁の平和祈念公園に向かいました。

追悼式は、沖縄県議会議長の式辞、正午の時報を合図に黙とう、代表者の献花、沖縄



県知事の「平和宣言」、安倍首相と参議院議長の来賓あいさつと続きました。追悼のことは沖縄県遺族連合会会長は、「集団自決は、わが国で唯一住民を巻き込んだ地上戦があったゆえに起きた。歴史的事実を正しく後世に伝えることが平和建設にまい進する原動力だ」と述べられました。前日、沖縄県議会では「教科書検定に関する意見書」が全会一致で採択されています。

追悼式の後、平和の礎で記念写真を撮り、午後からは、宜野湾市の米軍普天間基地を嘉数高台から見学、沖縄の基地問題の深刻な状況を実感しました。

政治倫理審査会を 開催しました

審査結果は、政治倫理条例該当の審査請求と認められないとするもの

平成19年4月13日付けで、区民から、新宿区議会議員政治倫理条例第13条第1項（政治倫理条例第5、7条又は法令若しくは条例違反行為の疑い）に基づく審査請求書が提出され、これを受けて政治倫理審査会が開催されました。請求の趣旨は、住民監査の過程での政務調査費の一部返還は、政務調査費の交付条例の厳格な適用運用からは違法・不当である等というものです。審査の結果、この審査請求については、「住民監査請求において十分な調査と審査により結論が出ており、新たな資料の添付もなく、不当利得が生じていないことから、政務調査費の交付条例違反の疑いはないと認められる。また、添付された署名簿と審査請求で記載内容が異なり、有効な審査請求とは認め難い。本件審査請求はその時期・方法などに課題が指摘されたため、検討を求めるとの報告が、6月15日議長に提出されました。

今定例会で議決した 決議・意見書

(要旨)

意見書の全文は区議会ホームページをご覧ください。

国・地方を通じた
税財政制度の見直しに
関する意見書

政府の地方法人関係税の見直しや、ふるさと納税など、都市部の税源吸い上げ議論は、国の責任で解決すべき地方財源確保の問題を、地方自治体相互間の財源奪い合いにすり替えるもの。地方税の受益と負担の原則を歪めるものであり、東京の自治を奪う動きは、断じて容認できません。地方自治体の財源不足は、三位一体改革が地方の自由度拡大に結びつかず、地方交付税の財源が削減されたことも要因の一つです。

このため、国と地方の役割分担を今一度見直し、地方交付税による税源保障を含め、国から地方への実質的権限と財源を移譲する地方分権改革を進めることを、国会及び政府に求めました。

障がい者の参政権の
保障に関する意見書

高齢社会の拡大や事故の後遺症等による「障がいをもつ人」は年々増加しており、難聴者・中途失聴者は全国で約600万人といわれます。障がいをもつ人が参加しやすい選挙は、高齢者などすべての国民にとっても参加しやすい選挙です。このため、現在参議院比例代表選挙で行われている政見放送への手話通訳の他の選挙への導入、字幕ス

パの表示、要約筆記等の実施など、障がい当事者など関係者の参画のもと、障がい者の参政権保障に関わる施策の充実を、国会及び政府に求めました。

異常気象による災害対策や
地球温暖化対策の強化・拡充を
求める意見書

近年の異常気象による災害対策や、異常気象の原因と指摘される地球温暖化を防止するため、集中豪雨等の災害に強い堤防・道路等の基盤整備、緊急避難体制の確立、環境に優しいエコスクールの推進、自然エネルギーの積極的利用、温室効果ガス等の排出削減に配慮した契約の推進等を、政府に求めました。

防疫研究室跡地調査の
早期実施を求める意見書

旧陸軍軍医学校跡地で発見された人骨問題の解明と、都立戸山公園内の総合運動場早期建設のため、人体標本が埋まっていると証言された防疫研究室跡地の発掘調査の早期実施を、国会及び政府に求めました。

生徒通学時の安全確保に
関する意見書

西戸山中学校と西戸山第二中学校が統合することとなり、新校舎建設のため、西戸山中学校は通学区域外の仮校舎に移転します。小滝橋付近から通学する生徒は安全対策の手段として路線バスの利用が考えられますが、現状では高田馬場駅で1度降車し、同じバスに乗り換えなくてはならないことから、生徒の安全確保のため、仮校舎通学期間について「高1系統」のバスダイヤのみ、通し運行とすることを、都に求めました。

皆様から託された 請願・陳情 の処理状況

本定例会において新たに11件の陳情が出されました。審査の結果、2件を採択、3件を不採択としました。

結論の出なかった陳情については、議会の閉会中も継続して審査を行うこととしました。

新たに提出された
もの【要旨・審査結果】

今定例会で
審査したもの

「肝炎問題の早期全面解決と
ウイルス性肝炎患者の早期救済
を求める意見書」の提出を求め
る陳情

19陳情第7号(福祉健康委員会)
↓【継続審査】
新宿区議会において、標記の意見書を議決し、関係機関に提出頂くよう要望します。

「新宿区役所・出張所の土曜日
業務再開に関する陳情」
19陳情第8号(総務区民委員会)
↓【不採択】
官公庁の完全週休2日制を、新宿区役所、新宿区の出張所から崩してもらいたい。土曜日は正午まで勤務し、この勤務に関しては休日出勤手当てなどは払わない。

「新宿区空き缶等の散乱及び路上喫煙による被害の防止に関する
条例に関する陳情」
19陳情第9号(環境建設委員会)
↓【継続審査】
条例施行以来、公の喫煙場所は新宿駅周辺に4カ所、高田馬場駅周辺に1カ所、非常に不公平であり、増設を要求する。

煙者に対する意識の啓発を口頭セッションにより実施せよという陳情
19陳情第10号(環境建設委員会)
↓【不採択】
現在、新宿駅周辺で行っている路上喫煙者への意識の啓発を、新宿区に存在する各駅及び各商店街でローテーションを組んで実施すべき。

「恒久平和調査局を国立国会図書館に設置することに関する陳情」
19陳情第11号(総務区民委員会)
↓【継続審査】
今次の大戦における惨禍の実態を公正な立場から明らかにする恒久平和調査局の設置について、衆参両院議長あてに意見書を提出してください。

「国に防疫研究室跡地調査の早期実施を求める陳情」
19陳情第12号(総務区民委員会)
↓【採択し意見書を提出】
旧陸軍軍医学校跡地で発見された人骨問題の解明と、都立戸山公園内の総合運動場早期建設のため、国に防疫研究室跡地の発掘調査を早期に実施するよう求める意見書を提出してください。

「用途地域の見直しに関する陳情」
19陳情第13号(環境建設委員会)
↓【継続審査】
百人町西町会区内(百人町1丁目18街区、25街区)の用途地域について、次の見直しをしてください。

1 現在近隣商業地域及び第一種住居地域となっている地域の商業地域への変更
2 日影規制及び高度地区規制の解除
「(仮称)「エクセル」目白御留山」建築に関する陳情
19陳情第14号(環境建設委員会)
↓【継続審査】
建築主は、建設予定地における計画について近隣住民に十分な説明を行わないまま、5月11日に建築に着手しました。建築

「つのはず西部地区(西新宿三丁目・同四丁目・同五丁目)のまちづくりに関する陳情」
19陳情第16号(環境建設委員会)
↓【不採択】
主に對し、本建築に入る前に十分な説明を行うとともに、工事着工を中止するよう、区に指導させていただきます。

「生徒通学時の安全確保に関する陳情」
19陳情第15号(文教委員会)
↓【採択し意見書を提出】
平成20年4月から通学区域外の仮校舎に通学する西戸山中学校の生徒の安全確保のため、「高71系統」の路線バスを出入庫する際には通し運行とするよう、東京都に意見書を提出してください。

「下落合4丁目の重層長屋建築に関する陳情」
19陳情第17号(環境建設委員会)
↓【継続審査】
「(仮称)「エクセル」目白御留山」建築に関し、建築主は、建設予定地における計画について近隣住民に十分な説明を行わないまま、5月11日に建築に着手しました。建築主に對し、本建築に入る前に十分な説明を行うよう区に指導させていただきます。

「下落合4丁目の重層長屋建築に関する陳情」
19陳情第17号(環境建設委員会)
↓【継続審査】
「(仮称)「エクセル」目白御留山」建築に関し、建築主は、建設予定地における計画について近隣住民に十分な説明を行わないまま、5月11日に建築に着手しました。建築主に對し、本建築に入る前に十分な説明を行うよう区に指導させていただきます。

全議員 視察 健康村、女神湖を視察しました

議員選挙により新たな体制となった区議会では、6月28日、全議員による視察を行いました。視察先は、区外にある2つの区施設、区民健康村(グリーンヒル八ヶ岳)と女神湖高原学園(ヴィレッジ女神湖)です。

当日は、新宿を朝出発し、午前11時に健康村に到着。区民健康村は、区民の心と体の健康を保つこと、自然を体験することなどを旨として建設された総合的な余暇活動施設で、平成17年度からは指定管理者により運営されています。

到着後、まず研修室で担当課長等から説明を受け、質疑をうけました。健康村同様、平成17年度からは指定管理者の運営です。自然観察や野外活動のための小中学校単位での利用のほか、区民用の宿泊棟もあり、区民も生涯学習の場として利用することができ

ました。この後、説明を受けた後、宿泊室やスキー乾燥室、体育館などの施設見学を行いました。議員からは、利用者に対する工夫について、利用料金や食事についてなどの質問があり、施設の担当からは、スキーツアーや山菜採りツアーなどの工夫が行っているという説明などがありました。梅雨の晴れ間ですが、女神湖では高原の心地よい風が吹いていました。

今回、視察した2施設は、共に開設から10年以上経過し、設備の更新や指定管理者制度の導入による管理方法の変更などがありました。このような視察の機会を通じて、運営やサービスの状況を現地で確認することで、区議会は施設の適正運営をチェックしていきます。



到着後、研修室で担当課長等から説明を受け、質疑をうけました。



議員からは、利用者に対する工夫について、利用料金や食事についてなどの質問があり、施設の担当からは、スキーツアーや山菜採りツアーなどの工夫が行っているという説明などがありました。

今定例会後に 審査を始めるもの

「つのはず西部地区(西新宿三丁目・同四丁目・同五丁目)のまちづくりに関する陳情」
19陳情第16号(環境建設委員会)
↓【不採択】
主に對し、本建築に入る前に十分な説明を行うとともに、工事着工を中止するよう、区に指導させていただきます。

「つのはず西部地区(西新宿三丁目・同四丁目・同五丁目)のまちづくりに関する陳情」
19陳情第16号(環境建設委員会)
↓【不採択】
主に對し、本建築に入る前に十分な説明を行うとともに、工事着工を中止するよう、区に指導させていただきます。

あとうがき

選挙後の新しい議会では初めての定例会となる、第2回定例会の様子を中心にご報告いたします。フレッシュな雰囲気を感じていただけましたでしょうか。

あさがおの花も咲き始めました。暑さ厳しき折、健康に気をつけてお過ごしください。

編集委員
桑原 公平 くまがい澄子
下村 治生 小松 政子
沢田 あゆみ 小野 きみ子
根本 二郎

本紙に関する問い合わせ
議会事務局調査管理係
電話 527313534